

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表（2回目）				
入 札 番 号		第 64 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 26 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 片岡 2 号汚水幹線工事（第 4 工区）		
	工事等箇所	吉田町 片岡 地内		
	概 要	開削工（φ200） L=156.7m 組立 1 号マンホール（内径 900mm） 3 箇所 コンクリート製小型マンホール（内径 300mm） 1 箇所 取付管工 10 箇所 舗装工 A=464 m ²		
	発注担当課	下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 26 年 9 月 16 日
	契約相手方 商号又は名称	株式会社 大石土建		
	契約相手方 住 所	榛原郡吉田町片岡 702 番地の 1		
	契 約 金 額	¥13,057,200－	契 約 日	平成 26 年 9 月 19 日
	着 手 日	平成 26 年 9 月 22 日	完 成 期 日	平成 27 年 3 月 17 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額	¥23,933,880－	変 更 契 約 日	平成 27 年 3 月 13 日
	変 更 理 由	・ 取付管設置個数を「公共汚水樹設置位置届出書」による要望に合わせ、2 箇所増の 21 箇所とする。 ・ 本舗装復旧面積を既設および水道課で施工する舗装の接合部と勾配調整を考慮したうえで、95 m²増の 972 m²とする。 ・ 交通の安全確保のため、町道中臨港 4 号線の交通整理人を 2 人から 3 人に増やし、42 人増の 130 人で対応することとする。 ・ 施工性を考慮し、分離発注せず変更契約にて施工する。		
	変 更 後 完 成 期 日	変更なし		

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表				
入 札 番 号		第 64 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 26 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 片岡 2 号汚水幹線工事（第 4 工区）		
	工事等箇所	吉田町 片岡 地内		
	概 要	開削工（φ 200） L = 156.7m 組立 1 号マンホール（内径 900mm） 3 箇所 コンクリート製小型マンホール（内径 300mm） 1 箇所 取付管工 10 箇所 舗装工 A = 464 m ²		
	発注担当課	下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 26 年 9 月 16 日
	契約相手方 商号又は名称	株式会社 大石土建		
	契約相手方 住 所	榛原郡吉田町片岡 702 番地の 1		
	契 約 金 額	¥13,057,200－	契 約 日	平成 26 年 9 月 19 日
	着 手 日	平成 26 年 9 月 22 日	完 成 期 日	平成 27 年 2 月 20 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額	¥23,305,320－	変更契約日	平成 27 年 2 月 4 日
	変 更 理 由	・試掘の結果により、地下水位を下げるため、ウエルポイント工の布設延長を 101.70m 増とする。それに伴い、仮設費および役務費についても増とする。 ・土質調査の結果、埋め戻し材（150 m³）を当初の発生土から購入土に変更する。それに伴い、発生土量についても変更する。 ・住民要望等により路線延長を 84.70m、1 号マンホール 1 箇所、小型マンホール 1 箇所、取付管設置 9 箇所、舗装本復旧 413 m² 増とする。 ・交通整理人について、延長増に合わせ、36 人増とする。 ・工期について、工事増にかかる日数に合わせ、平成 27 年 3 月 17 日まで延長する。 ・施工性を考慮し、分離発注せず変更契約にて施工する。		
	変 更 後 完 成 期 日	平成 27 年 3 月 17 日		